



▲^{ほずみ}八角さん(左)、浦島さん(中央)、秋葉さん(右)

踏まれても踏まれても立ち上がる麦のようにどんな困難が立ちはだかっても、根気強く活動していくという信念で名づけられた「麦の会」。これまで茂原になかった女性だけの農業者団体を作ろうとの思いから、市内で農業に携わる女性20人により平成13年に発足しました。

消費者に地元農業の魅力と地産地消の意義を感じてもらうことを目的に、食を通じた地域活性化のための取り組みや食育の推進を行っています。主な活動としては、市の事業「ふるさと塾」にて野菜の生育などについて講話し、地元の農産物を使って作った太巻き寿司などの郷土料理を振る舞い、魅力やその美味しさを知ってもらうことにより、伝承することです。料理のレシピなど、企業秘密は一切なしで野菜の調理方法や料理の技術も惜しみなく伝えているのです。ふるさと塾での活動は今年で“15年目”を迎え、開催する度に参加するリピーターも多くいます。

また、グルテンフリーや低カロリーなどさまざまなメリットを持つ米粉を活用した創作料理にも力を入れています。創作料理の発想は、「麦の会」の一人ひとりの努力

いきいき仲間たち

地域を支える「食」の力

農業者団体「麦の会」

により次々と生まれ、今もなお、進化を続けています。手掛けた創作料理は、コンビニエンスストアやファストフードなどでの食の充実化が進み、便利で手軽な反面、栄養バランスの偏りや添加物の過剰摂取が懸念されている現代にこそふさわしいものです。普段の食事を見直すことにより、健康意識や体調の改善につながるため、「栄養面や彩りを考えながら料理を作るようになった。今日のごはんはとてもおいしかった。という声を耳にすると嬉しい」と話す会の皆さんから、食へのこだわりと活動への熱い思いを感じました。

「麦の会」の歩みは、確かな足跡を残しています。今後も“麦のように力強く”地域の食文化を伝え続け、そして何より人と人とのつながりを育てていくことでしょう。



▲米粉を使った創作料理

防災・防犯に関する情報をメールで配信

もばら安全・安心メール を
ご利用ください



右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課 (4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	8月24日⑩ 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
8月3日⑩	鈴木医院 ☎(22)2630	宍倉病院 ☎(24)2171
8月10日⑩	あまが台ファミリークリニック ☎(36)7011	須田外科・歯科医院 ☎(23)7748 ※歯科は対応していません
8月11日⑩祝	吉田医院 ☎(34)3045	菅原病院 ☎(25)1171

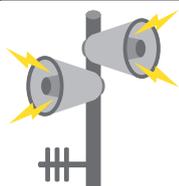
※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部☎(24)0119、☎(24)1725へお問い合わせください。

【人口と世帯数】	令和7年7月1日現在
●総人口 85,493人	●世帯数 42,349世帯
●男 42,304人	●女 43,189人
【6月中の動き】	
●転入 240人	●転出 192人
●出生 36人	●死亡 111人

訂正とお詫び

広報もばら5月1日号 16ページ【3月中の動き】において、内容に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。
(誤) 転入 514人 (正) 転入 516人
なお、他の人口等の情報に変更はありません。

問合せ 市民課(2階) ☎(20)1502 FAX(20)1600



防災行政無線が再確認できます

しみんは 119
☎0120(438)119
(通話無料)

